

落雷によりブレーカが 不要動作することがあります



ご自宅の近くに落雷し、電線を通じて大きな雷サージが住宅用分電盤に侵入すると、**ブレーカが不要動作する（切れる）**ことがあります。

■なぜブレーカが切れる？

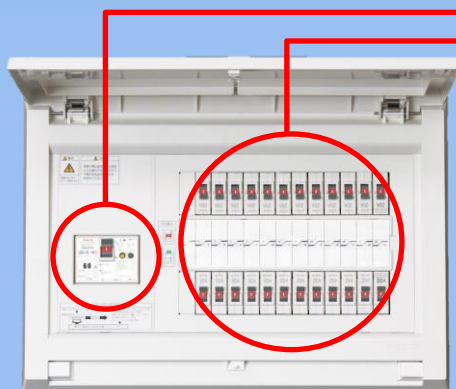
落雷の際には、『雷サージ』と呼ばれる瞬間的な高電圧や大電流が発生します。この雷サージが、大きい（7kV以上）場合は、ブレーカ内部の電子回路や過電流検出素子へ影響を与え、不要動作したり故障にいたることがあります。

なお、ブレーカにはテレビやエアコンなどの負荷機器を雷サージから保護する機能はありません。

※. テンパールの漏電遮断器は、JIS規格で定められた7kVの雷インパルスに対し誤動作しない性能を有しています。



■ブレーカが動作した（切れた）場合の復旧方法



住宅用分電盤

 ON



 OFF
(動作)

指でハンドルを
ONにしてください

【主幹ブレーカ】



【分岐ブレーカ】



■故障かも？

次のような場合は、雷サージによりブレーカが故障している可能性があります。お近くの電気工事会社にご相談ください。

- ・ ONにすることができない。（ONにしてもすぐOFFになる）
- ・ ONにしても電気が流れない。
- ・ 頻繁に動作する（切れる）ようになった。